

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

2001年7月5日

— 日立半導体技術情報 —

〒100-0004

前略、下記日立マイクロコンピュータ技術情報をお送り致しますので、御検討よろしくお願い申し上げます。

東京都千代田区大手町2丁目6番2号
(日本ビル)

TEL (03)5201-5022 (ダイヤルイン)
株式会社 日立製作所 半導体グループ ソリューション技術部

| | | | | | |
|---|------------------------------|----------------|------|---|------|
| 題 目 | H8/3664 シリーズ*, H8/3672 シリーズ用 | | 発行番号 | TN-EML-068 A | |
| | E6000 エミュレータ 使用上の注意事項 | | 分類 | 1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③ 使用上の注意事項 | |
| 適用製品 | H8/3664 シリーズ, H8/3672 シリーズ用 | 対象ロット等 全ロット | 関連資料 | E6000 H8/3664 シリーズ, H8/3672 シリーズ | 有効期限 |
| | E6000 エミュレータ HS3664EP161H | | | HS3664EP161H 補足説明書 | |
| <p>H8/3664 シリーズ、H8/3672 シリーズ用 E6000 エミュレータ (HS3664EP161H) で、プログラム開発の際は添付の E6000 使用上の注意事項を参照のうえ、レジスタ設定には充分注意していただけますようご案内申し上げます。</p> | | | | | |

H8/3664、H8/3672 シリーズ E6000 使用上の注意事項

H8/3664、H8/3672 シリーズのプログラム開発のため、E6000 を使用する場合、レジスタ設定に以下の注意事項がありますので連絡いたします。

1. 『H8/3664 シリーズ』の注意事項

(1)ハードウェアマニュアルでは『初期値=1。リザーブビットです。リードすると常に1が読み出されます。』と記載されていますが、E6000 では『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

| 対象アドレス、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-------------|-----|
| H'FFE0 | ポートモードレジスタ1 | 3、2 |

(2)ハードウェアマニュアルでは『初期値=0。リザーブビットです。リードすると常に0が読み出されます。』と記載されていますが、E6000 では『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

| 対象アドレス、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-----------------------|-----|
| H'FFE1 | ポートモードレジスタ5 | 7、6 |
| H'FFF9 | モジュールスタンバイコントロールレジスタ1 | 7 |

(3)ハードウェアマニュアルではリザーブですが、E6000 では『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

| 対象アドレス、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-----------------------|-----|
| H'FFE2 | ポートモードレジスタ3 | 7～3 |
| H'FFF5 | 割込みイネーブルレジスタ2 | 7～5 |
| H'FFFA | モジュールスタンバイコントロールレジスタ2 | 7～0 |
| H'FFFB | モジュールスタンバイコントロールレジスタ3 | 0 |

(4)ハードウェアマニュアルでは下記アドレスにレジスタが存在しますが、E6000 ではレジスタが存在しないため、『ライトは無効、リードすると不定値が読み出されます』となります。

| 対象レジスタ、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-----------------------|-----|
| H'FF90 | フラッシュメモリコントロールレジスタ1 | 7～0 |
| H'FF91 | フラッシュメモリコントロールレジスタ2 | 7～0 |
| H'FF92 | フラッシュメモリパワーコントロールレジスタ | 7～0 |
| H'FF93 | ブロック指定レジスタ1 | 7～0 |
| H'FF9B | フラッシュメモリイネーブルレジスタ | 7～0 |

2. 『H8/3672 シリーズ』の注意事項

(1)ハードウェアマニュアルでは『初期値=1。リザーブビットです。リードすると常に1が読み出されます。』と記載されていますが、E6000では『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

| 対象アドレス、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-------------|-----|
| H'FFE0 | ポートモードレジスタ1 | 3 |

(2)ハードウェアマニュアルでは『初期値=0。リザーブビットです。リードすると常に0が読み出されます。』と記載されていますが、E6000では『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

| 対象アドレス、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-----------------------|-------|
| H'FFE0 | ポートモードレジスタ1 | 6、5 |
| H'FFF2 | 割り込みエッジセレクトレジスタ1 | 7、2、1 |
| H'FFF4 | 割り込みイネーブルレジスタ1 | 6、2、1 |
| H'FFF9 | モジュールスタンバイコントロールレジスタ1 | 7 |

(3)ハードウェアマニュアルではリザーブレジスタですが、E6000では『必ず0を設定してください。リードすると設定した値が読み出されます。』となります。

| 対象アドレス、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-----------------------|-----|
| H'FFE2 | ポートモードレジスタ3 | 7~3 |
| H'FFF5 | 割り込みイネーブルレジスタ2 | 7~5 |
| H'FFFA | モジュールスタンバイコントロールレジスタ2 | 7~0 |
| H'FFFB | モジュールスタンバイコントロールレジスタ3 | 0 |

(4)ハードウェアマニュアルでは下記アドレスにレジスタが存在しますが、E6000ではレジスタが存在しないため、『ライトは無効、リードすると不定値が読み出されます』となります。

| 対象レジスタ、 | レジスタ名、 | ビット |
|---------|-----------------------|-----|
| H'FF90 | フラッシュメモリコントロールレジスタ1 | 7~0 |
| H'FF91 | フラッシュメモリコントロールレジスタ2 | 7~0 |
| H'FF92 | フラッシュメモリパワーコントロールレジスタ | 7~0 |
| H'FF93 | ブロック指定レジスタ1 | 7~0 |
| H'FF9B | フラッシュメモリイネーブルレジスタ | 7~0 |

